

2014年6月21日(土)・22日(日)
西洋中世学会
Japan Society for Medieval European Studies
第6回大会
同志社大学 今出川キャンパス

6月21日(土)

- 10:00~12:00 常任委員会(寧静館5階会議室)
12:00 受付開始(明德館1階1番教室前)
13:00~14:00 総会(会員のみ)(明德館1階1番教室)

14:00~18:00 自由論題報告(明德館1階1番教室)

- 14:00~14:45 菊池 智子(神戸大学研究員) 司会:高田 京比子(神戸大学)
中世ヨーロッパにおけるユダヤ人儀礼殺人と聖体祭儀——1255年リンカンのヒューの事例——
- 14:45~15:30 古川 萌(京都大学大学院) 司会:小池 寿子(國學院大学)
芸術庇護としての弔い——ヴァザーリ『芸術家列伝』におけるエピタフ、墓碑、追悼——
- 15:30~16:15 河野 雄一(慶應義塾大学大学院) 司会:山内 志朗(慶應義塾大学)
エラスムスにおける寛恕と限界——時間的猶予における改善可能性——

(16:15~16:30 休憩)

- 16:30~17:15 田辺 めぐみ(帝塚山学院大学(非常勤)) 司会:鼓 みどり(富山大学)
時祷書の性別——『ピエール2世の時祷書』をめぐって——
- 17:15~18:00 羅 太順(京都大学大学院) 司会:江川 温(大阪大学)
マックス・ヴェーバーの中世国家論——レーエン封建制を手掛りに——

18:30~20:30 懇親会(京都平安ホテル、会場より徒歩10分)

6月22日(日)

9:00 受付開始 (明德館1階1番教室前)

9:00～10:45 **ポスター・セッション** (扶桑館1階104番教室)
(詳細は別ページ「ポスターセッション報告要旨」参照)

9:00～10:45 **シンポジウム関連特別展示「さわって体験 羊皮紙と中世写本」**
(扶桑館1階105番教室)
(詳細は別ページ「シンポジウム関連特別展示「さわって体験 羊皮紙と中世写本」」参照)

11:00-16:30 **シンポジウム「西洋中世写本の表と裏——写本のマテリアリティと西洋中世研究——」** (明德館1階1番教室)
コーディネーター: 松田 隆美 (慶應義塾大学)
(詳細は別ページ「シンポジウム報告要旨」参照)

11:00～11:10 **趣旨説明** (松田 隆美)

報告

11:10～11:40 西間木 真 (埼玉県立大学 (非常勤))

コーディコロジー(写本学)の予備知識——断片 (fragment) を例に——

11:40～12:15 八木 健治 (羊皮紙工房)

羊皮紙から見る中世写本

(12:15-13:30 昼休み)

13:30～14:00 岡崎 敦 (九州大学)

文書情報の保存と管理——書き留める、写す、共有する——

14:00～14:30 駒田 亜紀子 (実践女子大学)

中世写本の生成・受容・伝承と彩飾研究

14:30～15:00 松田 隆美 (慶應義塾大学)

写本のパラテキストと俗語文学作品のコンテキスト

(15:00～15:15 休憩)

15:15～15:35 報告者間での意見交換

15:35～16:30 全体討論

西洋中世学会事務局
〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45
慶應義塾大学 研究室棟 244A 神崎研究室内
Tel: 03-5427-1172
office@medievalstudies.jp
<http://www.medievalstudies.jp>